

2020年東京オリンピック・パラリンピック 開催記念 聖火ふたたび! 1964年聖火リレー写真展



半世紀前（1964年9月8日）オリンピック東京大会の聖火がギリシャのアテネからリレーし、沖縄県名護市の嘉陽区に宿泊した歴史があります。

この度の2020年オリンピック・パラリンピック東京大会の開催が決定し、再び沖縄県名護市に聖火の光が訪れ、希望の道を照らしだすものと期待をかけます。

東京オリンピック聖火リレーは2020年3月26日に福島県を出発し、全国を回り、沖縄県に上陸します。半世紀振りに名護市に聖火が訪れる日は2020年5月2日（土）の予定です。

多くの人々に情熱や感動を伝えた当時の貴重な写真などで歴史を振り返り、2020東京オリンピック開催の機運を盛り上げるため、聖火リレー写真展を開催します。

なお、2020東京オリンピック聖火リレー名護市での開催模様の写真展は6月議会ギャラリー展にて行う予定であります。

場所:名護市議会展示ギャラリー(市役所3階)エレベーター利用可

期間:令和2年3月4日(水)～令和2年4月上旬まで

時間:8時30分～17時30分(月～金まで) * 土日祝日閉庁(休み)